

御宿町広報

編集発行
御宿町役場

広報発行に際し

合併一年の感想

町長 井上文吉

昨年三月三十一日関係町村の合併によつて新御宿町として発足以来早くも二年を迎え、ここに町広報を発行するに当り合併一年の運営を顧みその所感を述べてみたいと思ひます。

その昔明治二十一年地方制度（町村制）発布の際、時の山形内相の鉄腕によつて強行せられた全国七万余の町村を一挙に一萬三千余に整理統合した。当時の改革に比すべき行政の大改革が今回の合併であろうと考えられますがその当時とは違ひました。今回の合併は政府及県の強力な指導助言があつたと云え、特に当町の合併は関係住民の深い認識と強固な意志が結集され、真に理想的な要素を有する自治体とし発足したことを信じて疑わなものであります。

勿論町村合併は、行政財力を強化し住民の福祉向上に寄与するために行われたのであります。短い期間に容易に成し遂げられるものではありません。私共当局者は行政的、或は財政的にも凡ゆる困難を克服し、この合併目的の達成に全力を尽くして居りますが住民各位に於かれまして

も新自治体に対する御認識と御協力を切望するもので御座います。

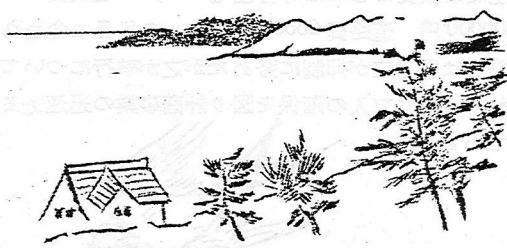
御承知のように新御宿町が発足するに当りましてその基礎となります「建設計画」が関係機関に於て充分検討され決定して居りまして、この計画を遂行することが町の発展を基礎づけ住民福祉増進に役立つことは申す迄ありません。

合併一年度建設計画の道路橋梁整備、住宅建設、中学校総合による増築等々補助助償等の決定が遅れたため、当初の予定より完成も遅延して居りますが、中学校工事も目下順調に進んで居り他は年度内に竣工して居ります。然し乍ら近時合併町村の赤字が統出し、漸く中央に於てこの問題が採り上げられ、これが対策を考究中なるを聞いて居りますが、この原因は何辺にあるか、余りにも広域な、そして人口のみを考えた合併が施行され夫々新町住民が旧町村意識を強く打出した結果無理な建設計画が樹立され、事業獲得の競争さえ起り反面納税意欲の減退が合併町村の財政窮乏に拍車をかけ遂に赤字を生じ合併目的に

反する結果となつて居るのではなかるうか。自治体の責任も大きい一面政府の地方財政（合併町村育成）処置の欠陥も見逃せない点もありません。願ひますと合併推進中の政府及県の指導方針は「町村合併は大きく合併する程行政財力が強化され住民の福祉増進が期せられる」と云うことが既に一ヶ年を経た現在私共直接当局者として前記の如き結果を大いに反省し、又今後運営の参考に資するばかりか、果して指導方針が適切であつたが、懸念を抱かざるを得ません。

別表に示す通り私共の町は、最も適切な地域を有し又業域輝成と云い、人情風俗等共一體化され、他町村には見られない真に、血の通う行政運営が可能でありまして、時代の要請する自治体として、現時的であると断言できるであります。

どうぞ住民各位に於かれまして以上申し上げました事情充分御認識頂き、平和な豊かな町の建設に一層の御協力を賜り度く特にお願ひ申し上げる次第であります。



新御宿町の位置及面積

本町は夷隅郡東端、東経140度11分、北緯35度11分に位し、東西7.65軒、南北4.50軒を測り面積は22.78平方軒に及ぶ。

土地

(1) 地区別面積

区分	御宿地区	布施地区	岩和田地区	計
面積平方軒	9.85	10.50	2.43	22.78

(2) 地目別割合

地区名	御宿地区	布施地区	岩和田地区	計
田(反)	1555	2285	181	4022
畑(反)	1322	607	441	2370
山林(反)	2500	5691	226	8417
宅地(反)	135682	86122	28072	249876
その他(反)	2513	1609	1506	5628
計(反)	8343	10480	2448	21271

有権者数

本町は全町を5つの投票区に分けてあり一投票区は新町、久保、六軒町、二投票区は須賀、浜、高山田、三投票区は岩和田、四投票区は上布施、五投票区は実谷となつております。

有権者一覧表

投票区	男	女	計
一投票区	820	1037	1857
二投票区	721	849	1570
三投票区	503	632	1135
四投票区	295	319	614
五投票区	227	256	483
計	2,566	3,093	5,659

左記有権者数は30年9月15日現在にて作製し同年12月20日に確定されたものであります

下記人口は昨年10月に行われた国勢調査による人口であります。これを昭和25年国勢調査と比べて見ますと、世帯数に於て7.3世帯、総人口に於て239人少なくなつております。

これは東京都の人口増加率2.8%という数字がしめす様に年々都会への転出者が増えて行く為と思われれます。

昭和30年国勢調査による世帯及び人口

部落名	世帯数	人口		計
		男	女	
高山田	80	209	224	433
久保	189	452	511	963
新町	313	628	769	1,397
六軒町	203	383	450	833
須賀	265	533	622	1,155
浜	231	505	632	1,137
七本	31	82	80	162
実谷	113	294	351	645
上布施	185	538	545	1,083
岩和田	413	895	1,050	1,845
計	2,023	4,519	5,234	9,753

煙草は町内の煙草店で御買求め下さい。

煙草を町内で買いますと全売上高の百分の九、つまりピース一本につき三十六銭が煙草消費税として町の収入となりまして、今までの一ヶ月間の平均収入額は十七万円で煙草を他町で買いますと、他町に税金を払ふ事になります。

行 政

- (1) 御宿町議會議員定数26名、現在数26名
- (2) 議長及び副議長

議長 吉野 要 副議長 市東三郎 議会書記 鶴岡栄次郎

町 会 議 員 名 簿

議席番号	氏 名	住 所	年令	職 業	常任委員
1	市東 三郎	御宿町岩和田889	39	団体役員	建設
2	高橋 隆司	上布施880	66	農 業	○税務
3	岩瀬千代吉	高山田1492	55	農 業	産業
4	神定 長治	高山田 79	58	農 業	◎税務
5	式田 吉蔵	浜 328	55	農 業	産業
6	吉野 彦治	実 谷 657	68	農 業	産業
7	嶋田 啓次	高山田 801	62	農 業	総務◎文教
8	関 龍雄	久 保2004	52	医 師	文教
9	岩崎栄一郎	岩和田1047	32	国鉄職員	○産業
10	吉野 要	新 町 185	44	薬剤師	
11	藤江 真一	六軒町 425	49	主 食 業	○建設
12	江沢富士松	岩和田 925	42	農 業	厚生
13	金井英一郎	岩和田 986	34	水 産 業	総務 税務
14	式田 雄吾	浜 328	64	漁 業	建設
15	渡辺 清治	久 保1955	48	土木建築業	文教◎建設
16	渡辺 胤生	岩和田 731	43	僧 侶	総務◎厚生
17	中村 喜一	久 保2139	41	土木建築業	厚生
18	浅野 航海	浜 571	60	僧 侶	◎文教
19	松本 定一	久 保2016	55	農 業	建設
20	吉野 誠	実 谷 810	45	農 業	文教
21	石井 文夫	六軒町 277	47	浴 場 業	厚生 税務
22	石橋 広治	須 賀461/1	63	商 業	◎産業
23	松本 松治	浜 359	51	農 業	○厚生 税務
24	大地 重直	上布施1194	65	農 業	◎総務
25	井上 利一	新 町 517	38	理 容 業	○総務
26	新井 清治	上布施2756	57	会 社 員	

◎印は委員長 ○印は副委員長

税 務 だ よ り

納税のことにつきましては日頃皆様方の御理解ある御協力をいただき、加えて町当局の徴税に対する最善の苦心と努力とが実を結び、四月末現在納税率八九%と極めて良好な成績を上げております。

御承知の様に本町は昨年三ヶ月村合併してから満一年強固な健全財政を維持し当初の理想の実現を見るに至つた事は今後の町政に一段と明るい光明が加えられた事と言えましよう。

次に納税についての本年度の計画をお知らせしますと、綿密な調査のもとに公平な課税をする。二、納税組合の拡充、強化に努める。三、滞納整理の徹底を期す。以上を重点を置いていきたいと思ひます。

又三十一年度本町予算の総額は三六七四六千円であつ

編 集 後 記

◎野に出た若葉もゆる、爽やかな季節となりました。早いところでは、そろそろ田植も始まり、海では磯の口もあいて町中に活気が溢ち溢ちしているようです。

て、収入額の内町税収入予算額は一四、二二六千円その内訳は町民税三、九八〇千円、固定資産税六、七七一千円、車税四一〇千円、電気ガス税一、三〇〇千円、煙草消費税一、八〇〇千円、その他が六、五千円であります。

産業の施設、道路橋梁の完備、学校教育設備の充実等本町の発展向上は一ツに皆本町の税金完納によるものでありますから納税には一層の御協力の程御願ひいたします。

(税務課)

※は七、七四六千七百の目標額を定め、今募金を行つておりますので、御理解ある御協力をお願い致します。

(総務課)

◎かねてから計画中でありました「御宿町広報」を皆さんにお届けします。これからは、この広報を皆さんとの連絡紙として育てて行きたいと思ひますので建設的な御意見をどしどし御投稿下さい。

◎今回は新御宿町のあらましかた、お知らせ出来ませんでした。お知らせ出来る町建設に少しも役立ちたいと思ひますので何卒御協力御指導の程お願い致します。

財 政

昭和31年度才入才出予算

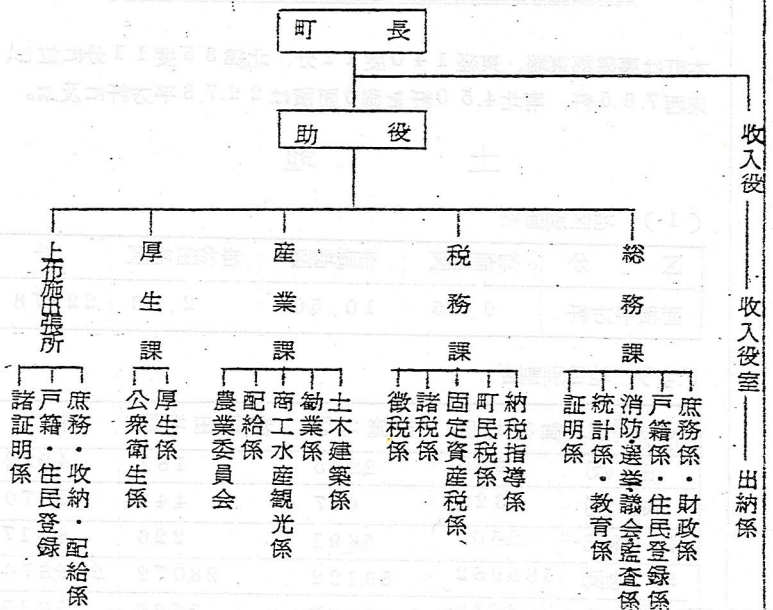
才 入			才 出		
科 目	予算額	百分比	科 目	予算額	百分比
町 税	14226000	387	議 会 費	715000	19
地方交付税	7341000	200	役 場 費	8998000	245
公債及財産収入	260000	07	消 防 費	1910000	52
分担金及負担金	795000	21	土 木 費	2550000	69
使用料及手数料	481000	13	教 育 費	7692000	210
国庫支出金	6330000	172	社会及労働施設費	8210000	224
県 支 出 金	403000	11	保 健 衛 生 費	483000	13
寄 付 金	350000	10	産 業 経 済 費	238000	64
繰 越 金	150000	04	財 産 費	245000	06
雑 収 入	910000	25	統 計 調 査 費	190000	05
町 債	5500000	150	選 挙 費	115000	03
			公 債 費	1093000	30
			諸 支 出 金	1907000	52
			予 備 費	300000	08
才 入 計	36746000	100	才 出 計	36746000	100

予算の説明

上記予算の内、主な事業費としては町営住宅20戸の建築費5536000円、中学校増築費4500000円、道路費2550000円が夫々の科目に含まれて居ります又一般経常費は極力之が抑制に努めたが之が執行についても健全財政堅持の方針のもとに才入の確保を図り計画事業の迅速なる遂行に努力する考えであります。



御 宿 町 役 場 機 構



赤十字募金(白羽根)に御協力下さい

本年も五月一日より一ヶ月間に亘る赤十字運動が実施されております。

赤十字は世界七十五ヶ国の加盟により結成され一國一社の赤十字があつて、戦争のときと平和のときとの区別なく活発なる活動を続けて居ります。各国の赤十字は国際的に公認され、赤十字国際委員会によつて、その方針や事業の最も重要な事項を決定し運営されて

ています。日本赤十字社もこの条規に従い皇陛下を総裁に載き、社員制によつて結成された団体で博愛の精神に依り天災地変等に因る傷病者其の他の犠牲者の救護を行ひ常に健康の増進、疾病の予防の増進を図る事を目的として居るものであります。この運動を強力に推進するための募金となります。本町赤十字募金です。本町赤